

在籍児童

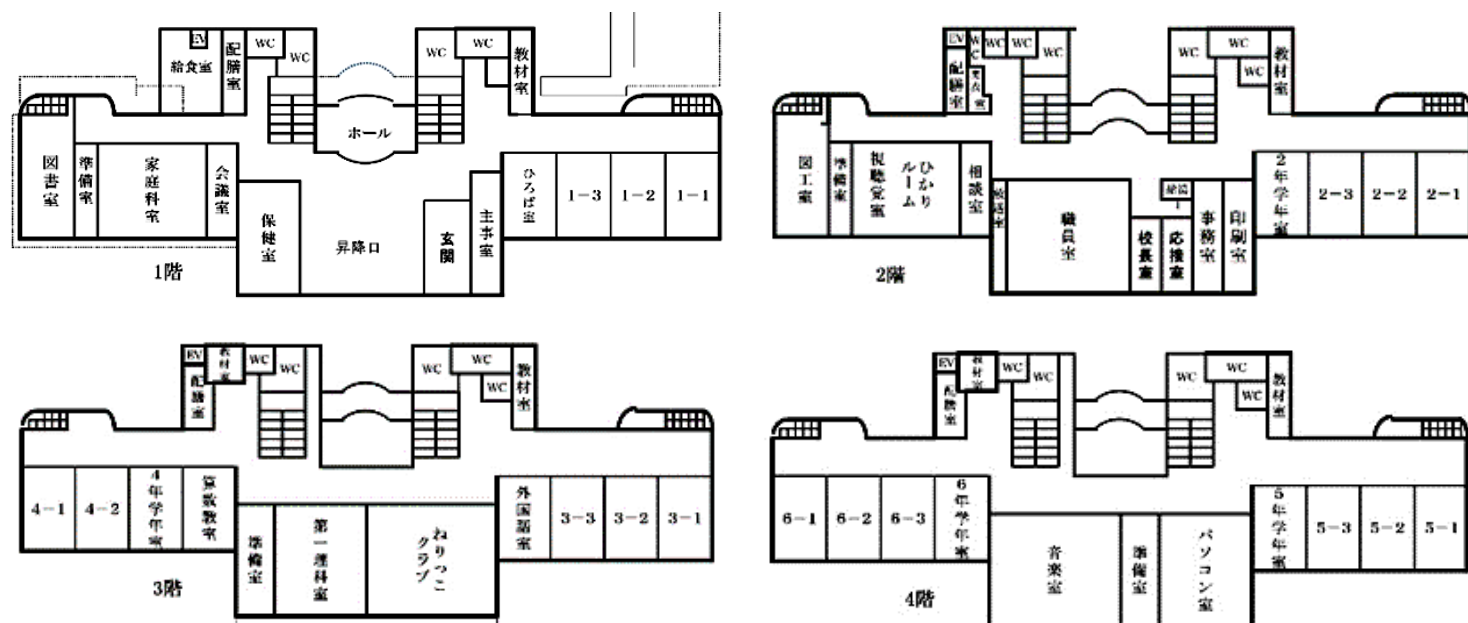
学級	男子	女子	計
1年1組	16	10	26
1年2組	15	10	25
1年3組	16	10	26
2年1組	14	18	32
2年2組	13	18	31
2年3組	14	18	32
3年1組	17	13	30
3年2組	16	13	29
3年3組	17	13	30
4年1組	18	21	39
4年2組	18	21	39
5年1組	15	15	30
5年2組	14	15	29
5年3組	16	13	29
6年1組	16	15	31
6年2組	16	15	31
6年3組	16	15	31
合計	267	253	520

(R4.5.1 現在)

教職員

校長	宮林 伸之	特別支援教室専門員	宮川 治美
副校長	市村 大	講師	松木 和江
1-1・主幹教諭	高橋 直樹	講師	岸 順
1-2・教諭	相本 夏実	講師	佐山 郁子
1-3・教諭	京極 恵	学力向上支援講師	市来 千代子
2-1・教諭	大野 杏奈	ALT (日本語指導助手)	Dania Anthonette Kelly
2-2・主任教諭	細渕 沙織	スクールカウンセラー	小西 健
2-3・教諭	島田 智子	心のふれあい相談員	長山 桂子
3-1・主任教諭	武井 一彦	学校生活支援員	鶴川 浩子
3-2・教諭	伊澤 かおり	学校生活支援員	川神 美壽江
3-3・教諭	浦田 佳奈	事務主事	岡本 かおり
4-1・教諭	八重樫 祐子	事務補助員	吉松 敬子
4-2・教諭	工藤 俊平	学校栄養士	佐藤 優華
5-1・主任教諭	稲葉 真喜	図書館支援員	片岡 志保
5-2・主幹教諭	庄司 和明	スクールサポートスタッフ	遠山 のどか
5-3・教諭	一ノ木 研哉	用務主事	田中 俊明
6-1・主任教諭	中島 靖子	用務主事	今井 明美
6-2・教諭	松井 愛理	地域協力員	辻 弘子
6-3・教諭	大城 瑞希	施設管理員	大須賀 常雄
算数少人数・教諭	長谷川 泰裕	施設管理員	高須 新次
音楽・主任教諭	桑名 晴美	施設管理員	神谷 忠昭
図画工作・教諭	渡部 由紀	施設管理員	馬之段 英子
理科・主任教諭	長谷川由美子	通学案内指導員	佐々田 謹一
養護教諭	原田 里美	通学案内指導員	関根 よし
特別支援教室巡回教員	水野 和恵	通学案内指導員	服部 一郎
特別支援教室巡回教員	田中 亜美	産育休	永田 麻記子
特別支援教室巡回教員	渡邊 彪徳	産育休	長友 絵里

(R4.5.1 現在)



令和4年度

学校要覧



練馬区立光が丘夏の雲小学校

開校12周年

子供の夢を育む学校

校歌

石原 一輝 作詞
千住 明 作曲

一 いちようの並木 鳥の声
笑顔あふれる 光の子
夢と希望を ふくらませ
明るく学ぶ すこやかに
みんな友達
光が丘夏の雲小学校
二 みどり豊かな この丘に
ひとみ輝く 光の子
知恵と勇気と たくましき
元気に育つ のびのびと
いつも楽しい
光が丘夏の雲小学校
三 歴史をうけて 新しく
心やさしい 光の子
風の大地を ふみしめて
未来をめざし 進んでく
とわにはばたけ
光が丘夏の雲小学校



都営大江戸線光が丘駅 A1・A2出口より徒歩5分
TEL 03(5998)0501 FAX 03(5383)3594

沿革の概要

平成22年 4月 1日

平成22年 4月 6日
 平成22年 9月15日
 平成22年10月2日
 平成23年 3月25日
 平成24年 4月 1日
 平成26年 2月21日
 平成26年 5月 8日
 平成27年 1月26日
 平成27年 4月 1日
 平成27年 6月30日
 平成28年 4月 1日
 平成28・29年

令和 2年10月24日
 令和 4年 4月 1日

全校児童数520名(令和4年5月1日現在) 卒業生総数1097名(令和4年3月31日)

練馬区立光が丘夏の雲小学校として開校
 光が丘第五小学校と光が丘第六小学校が統合
 初代校長 鈴木 久 着任
 開校式 校歌発表 児童数 592名
 学校応援団「なつくもひろば」スタート
 開校記念式典挙行
 第1回卒業式 94名卒業
 2代校長 遠藤真司 着任
 東京都小学校国語教育研究大会
 東京都小学校国語教育研究会総会
 東京都研究開発委員会指導資料説明会
 東京教師養成指定校
 開校5周年記念児童集会
 3代校長 牧野光洋 着任
 練馬区学校・地域連携事業推進校
 日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業指定校
 開校10周年記念式典挙行
 4代校長 宮林伸之 着任



教育目標

人間尊重の精神を基盤として知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備え、激しく変化する社会に主体的に対応して生き抜き、生涯を通して意欲的に学び続ける資質をもった児童を育成する。

- ・ 進んで学び 深く考える子供
- ・ 思いやりをもって 行動する子供
- ・ 体をきたえ やりぬく子供

校章の由来



いちよう通りに沿って並んでいた二つの学校(光が丘第五小・光が丘第六小)を、いちようの葉を重ねて表現しています。また、光が丘夏の雲小学校の「雲」をモチーフにし、二つの学校を包み込んでいます。二つの学校が重なり合い一つになって、新しい学校を創っていくという意味がこめられています。

教職員・保護者・地域が相互に連携して、掛け替えのない子供一人一人の個性や能力を最大限に伸ばす学校を目指します。

子供の笑顔かがやく学校

○すべての児童が笑顔で登校し、自分の居場所があり、安心して学校生活を送れる学校を目指します。

- ・すべての児童に居場所(安心感・所属感)があり、独りぼっちないない学校を築いていきます。
- ・教師は、「よく見る」「よく聞く」「寄り添った指導」を心掛けます。
- ・教職員は、「笑顔・明るさ」を保つことを心掛けます。

○学びの主体者としての基礎を培います。

- ・新学習指導要領で示された「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して、教員は「分かる喜び」「できる喜び」「表現する喜び」を味わえる授業を行うように努め、児童に確かな学力を付けることを目指します。

教職員が協働する学校

○校内における協働体制の充実を図ります。

- ・「情報の共有・意思疎通・共通実践」を徹底し、教育活動を推進します。
- ・学級担任は、自分の学級のみならず学年全体の指導に当たり、交換授業・合同で活動する機会を意図的に計画し、複数の教員で児童を指導します。
- ・教員間、主事間はもとより教員・主事間においても、「夏雲小の児童のために」を合言葉に連携を図ります。

○学校としての組織力を高めます。

- ・職場のチームワークの基本は、一人一人が責任を果たすことであるという認識を、全員がもって職務を遂行していきます。

家庭・地域との「共育」を推進し、家庭・地域から信頼される学校

○教育への信頼は、学校自らの手で獲得します。

- ・教育公務員、都・区に勤務する公務員として、サービスの厳正を図り、より良い接遇に努めます。絶対に服務事故を出さないことを目指します。

○家庭・地域の期待を受け止め、開かれた学校を目指します。

- ・学校評価の結果や、日常における家庭や地域の学校への期待や思いを真摯に受け止め、児童の願い、保護者の願い、地域の願い、学校の願いを教育活動に反映させていきます。
- ・児童の健やかな成長を願い、地域、保護者、学校が密接な連携を図り、開かれた学校づくりを目指します。
- ・ホームページの更新を定期的に行い、学校の情報を広く発信していきます。

主な行事(1学期)



- 4月
- ・1学期始業式、入学式
 - ・定期健康診断
 - ・1年生を迎える会
 - ・交通安全教室(1年)
 - ・消防写生会(2年)
 - ・個人面談



5月
・離任式

- 6月
- ・運動会
 - ・体力テスト
 - ・セーフティ教室
 - ・プール開きの会
 - ・自転車安全教室(3年)
 - ・学校公開、道徳授業地区公開講座
 - ・岩井移動教室(6年)
 - ・遠足(3・4年)



- 7・8月
- ・開校記念日(1日)
 - ・学校公開、なつくも小フェスティバル
 - ・1学期終業式
 - ・夏季休業開始



主な行事(2学期)

- 9月
- ・2学期始業式
 - ・連合水泳記録会(6年)
 - ・プール納めの会
 - ・学校公開、引き渡し訓練
 - ・遠足(1・2年)

- 10月
- ・クリーン運動
 - ・岩井移動教室(5年)
 - ・読書旬間



- 11月
- ・音楽会
 - ・就学時健康診断
 - ・防災学習

- 12月
- ・個人面談
 - ・長縄大会
 - ・社会科見学(4~6年)
 - ・2学期終業式
 - ・冬季休業開始

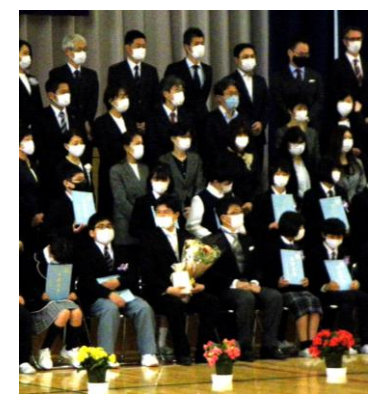


主な行事(3学期)



- 1月
- ・3学期始業式
 - ・書き初め大会・書き初め展
 - ・社会科見学(3年)

- 2月
- ・新1年生保護者会
 - ・なつくも作品展
 - ・クラブ発表会
 - ・感謝を伝える会(6年)
 - ・6年生を送る会
 - ・夏雲スマイルお別れ会



- 3月
- ・お別れ球技大会
 - ・修了式
 - ・卒業式
 - ・春季休業開始